



第53回 十大新製品賞 「日本力(にっぽんぶらんど)賞」受賞

「十大新製品賞」とは

- 日刊工業新聞社が優秀新製品の開発奨励とわが国産業界の技術水準の向上に資することを目的として1958年(昭和33年)に創設した制度で、毎年、その年に製品化され、発売された新製品の中から10点を厳選し、表彰しています。産業界からの評価は年を追って高まり、この種の賞としては現在、「最も権威ある賞」として位置づけられています。
- 「日本力(にっぽんぶらんど)賞」は「十大新製品賞」受賞製品のなかで特に世界市場を牽引する日本企業ならではの優れた製品に贈られます。



人と地球のかがやく未来をつむぐ

樹脂成形加工の限界を打ち破る

40インチ

厚さ2.5mm

形状精度10 μ m以下

薄肉導光板専用コンプレッション成形機

TR650EH2



薄型LED液晶テレビや、薄型LED照明など次世代を代表する産業。

その技術に必要な不可欠なのが、大型薄肉導光板です。

省エネに対応し、明るく美しい映像や照明は、大型薄肉導光板の性能にかかっています。

ソディックプラステックの独自技術は、その導光板に革命を起こしました。

大面積薄肉導光板は、業界初の40インチ厚さ2.5mmを実現。

TV映像を支えるLEDライトの製造から、大面積薄肉導光板まで

それらを製造するためには多くの高精度技術が必要になります。

ソディックプラステックは、ソディックのコア技術と連携し

コスト低減やエコ成型、省エネなど

樹脂成型加工の限界に挑戦し続けています。